

目次

- 【1】 新規導入設備の紹介「真空紫外 ICP 発光分光分析装置」
- 【2】 開放機器の紹介 (No.29)「炭素硫黄同時分析装置」
- 【3】 令和7年度 みえ薬事研究会の会員募集について

\*\*\*\*\*

【1】 新規導入設備の紹介「真空紫外 ICP 発光分光分析装置」

\*\*\*\*\*

三重県工業研究所金属研究室では、公益財団法人 JKA2024 年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業により、真空紫外 ICP 発光分光分析装置を導入しました。本機器は金属材料の成分分析や、工業原料・製品中の微量成分など、共存物の多い材料の元素分析に用いることのできるツイン・シーケンシャル型の ICP 発光分光分析装置です。依頼試験や機器開放でご利用いただけますので、お気軽にお問合せください。

担当：金属研究室 電話番号：0594-31-0300

▼真空紫外 ICP 発光分光分析装置については、工業研究所だより第32号で詳細をご紹介します。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001196171.pdf>

\*\*\*\*\*

【2】 開放機器の紹介 (No.29)「炭素硫黄同時分析装置」

\*\*\*\*\*

機器名：炭素硫黄同時分析装置 (CS-444LS)

型式：LECO CS-444LS

特徴：鉄鋼をはじめ非鉄金属、合金鋼や特殊金属など各種金属材料や、セラミックスなど無機材料に含まれる炭素および硫黄を同時に分析する装置です。各種材料の特性・性能を左右する重要な元素である炭素および硫黄を ppm から%オーダーまで高精度に分析することが可能です。高周波誘導加熱方式の燃焼炉を有し、迅速に炭素および硫黄の含有量が測定できます。真空紫外 ICP 発光分光分析装置と合わせてご利用いただくことで、金属材料中の元素を幅広く分析していただくことが可能です。

分析原理：酸素気流中高周波加熱燃焼—赤外線吸収法

分析範囲：炭素 1ppm ~ 6%, 硫黄 1ppm ~ 0.35%

詳しくは、下記の担当までお問い合わせください。

担当：金属研究室 電話番号 0594-31-0300

\*\*\*\*\*

### 【3】令和7年度 みえ薬事研究会の会員募集について

\*\*\*\*\*

令和7年度、これまでのGMP法規研究会と医薬品等品質管理研究会を統合し、みえ薬事研究会として会員募集をすることとなりました。医薬品、部外品、化粧品企業の皆様で、品質保証や品質管理のことでお困りごとがある方は、ぜひご入会ください。

- 1 名称           みえ薬事研究会
- 2 対象者        医薬品、部外品、化粧品企業で品質保証や品質管理などの業務に携わっている方々。
- 3 目的           日常業務で困っていることや疑問点等を会員同士で検討することで、現場での課題解決を目指す。
- 4 テーマ         品質保証や品質管理に係る内容を基本として、幅広い内容で募集します。応募時に希望の検討テーマをお書きください。
- 5 実施方法      年3回の工業研究所での合同研究会（対面）と検討テーマごとのグループ研究会（対面又はWeb）により実施します。  
会費負担はありません。
- 6 入会方法      下記フォームから必要事項を入力し、お申し込みください。  
申し込みフォーム <https://logoform.jp/f/kjDAQ>
- 7 募集案内      <https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/001195824.pdf>
- 9 お問い合わせ先  
                  みえ薬事研究会 事務局  
                  三重県工業研究所 食と医薬品研究課 足尾・日比野  
                  TEL：059-234-8468

=====  
■□■ このメールマガジンについて ■□■

◎皆さんからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！

[ 編集・発行 ]

三重県工業研究所 企画調整課

〒514-0819 三重県津市高茶屋5丁目5番45号

電話番号：059-234-4036   ファックス番号：059-234-3982

ホームページアドレス：<https://www.pref.mie.lg.jp/kougi/hp/>

メールアドレス：kougiに続いて、@pref.mie.lg.jp を付記してください。

～ 「@」は全角になっていますので、半角に変更してください。～

～ メールアドレス収集ロボット対策としてご了承ください。～  
=====